

教員が子どもたちと向き合う時間を確保し、  
より良い教育を実現するために

# 学校における働き方改革を進めていきます!

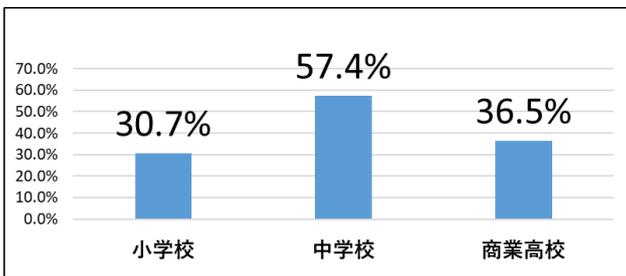


## 甲府市教育委員会からのお願い

今、日本の教員の仕事時間は世界最長クラスであり、深刻な長時間労働が続いています。先生たちは子どもたちの健やかな成長のために、日々情熱を持って教育活動を進めています。しかし、その裏側では、過労死や精神疾患の懸念さえある過酷な勤務状況が続いています。夜遅くまで明かりがつく職員室、休日の部活動指導等…。こうした状況は、先生たちの健康を損なうだけでなく、授業準備の時間を奪い、結果として子どもたちへの教育の質を低下させてしまう恐れがあります。先生が心身ともに健康で、生き生きと教壇に立つことは、子どもたちの幸せに直結するものととらえ、甲府市教育委員会では、学校の働き方を抜本的に見直す計画「甲府市立学校の教育職員に関する業務量管理・健康確保措置実施計画」を策定しました。皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

## 甲府市の教員の勤務状況

■ 令和6年度の時間外在校等時間の状況  
月当たりの正規の勤務時間を45時間以上超過した教員の割合



中学校ではおよそ半数の教員が、時間外勤務が常態化している状況。

■ 教員の正規の勤務時間は1日7時間45分です。  
(例) 8:15~16:45 ※学校によって異なります。  
■ 早朝や勤務時間以降は時間外です。

教員が時間外に行う主な業務

早朝

○授業準備 ○登校指導 ○教室環境整備

勤務時間以降

○諸会議・打合せ ○保護者相談 ○成績処理  
○授業準備・教材研究 ○生徒指導・進路指導  
○学年学級事務 部活動指導(中学・高校) ○下校指導

## 目標

令和11年度末までに1箇月時間外在校等時間が45時間以下の割合を100%にする。  
令和11年度末までに1年間における1箇月時間外在校等時間の平均時間を30時間程度にする。



## 働き方改革に関する主な取り組み例

(国が示す「学校と教師の業務の3分類」に基づいて取り組みます)

### ① 学校以外が担うべき業務

#### 登下校見守り活動等

- ・ 児童生徒の通学路の見守り活動は、学校運営協議会と連携し、保護者や地域住民の皆様による活動を推進します。
- ・ 放課後や夜間の自主的な巡回は原則として学校では行いません。

#### チラシ配布の原則デジタル化

- ・ イベント等のチラシ配布は原則Webチラシ掲載とし、学校での紙の配布は行いません。
- ・ 作品募集やイベント参加は個人応募を前提とし、学校による審査や取りまとめを要件としないよう、関係機関・団体に働きかけを行います。

### ② 教師以外が積極的に参画すべき業務

#### 中学校部活動の地域展開(移行)と朝練廃止等

- ・ 令和8年度から中学校の朝練を基本的に廃止します。
- ・ 休日の活動は、地域クラブへの移行を目指します。
- ・ 平日の部活動については教員の勤務時間内に活動終了となるよう取り組みを進めます。

#### 甲府商業高校の部活動指導体制の刷新

- ・ 顧問を複数名配置し、交代で指導にあたる体制を整備します。
- ・ 外部指導者や、卒業生・教員OBIによる支援組織を構築し、教員だけに頼らない運営を行います。

### ③ 学校の業務だが、負担軽減を促進すべき業務

#### ICT・生成AIによる業務の効率化

- ・ 中学校へ自動採点システムを段階的に導入し、採点や成績処理の時間を削減します。
- ・ 生成AIやICTを活用し、授業準備や教材作成、会議録のまとめに係る負担を軽減します。

#### 専門スタッフによる強力なサポート

- ・ 小中学校に授業、行事準備を助けるスクールサポートスタッフや学習指導員を学校の実態に合わせて配置します。
- ・ スクールソーシャルワーカーを学校に派遣し、児童生徒・家庭への支援を行います。

## その他、学校における措置の例



### 教育課程の見直し・学校行事の精選・統合

・目的や成果の再確認を行い、学校の実態にあわせて、教育課程の見直し、学校行事の精選・統合を検討します。

### 小学校における教科担任制の導入

・学校規模に応じて教科担任制を導入し、先生一人あたりの授業準備負担を減らしつつ、指導の質を向上させます。

Webチラシ  
【保護者向け】



## 保護者の皆様にご理解とご協力をいただきたいこと

- 中学校の部活動は、地域クラブへ移行することで、生徒の活動を保障しつつ、教員の負担軽減を進めてまいりますので、ご理解をお願いします。
- 学校への電話連絡は、勤務時間内をお願いします。夕方以降や休日は留守番電話対応となりますので、あらかじめご了承ください。
- 児童生徒の支援や学校の課題については、甲府市児童生徒支援センター「すてっぷ」等が連携して対応させていただきます。円滑な解決に向け、本センターの活用をお願いします。
- 作品募集やイベント周知のチラシは、これまでの紙による配布を廃止し、原則Webチラシ掲載に移行させていただいております。今後もWeb上でのご確認をお願いします。

## 地域の皆様にご理解とご協力をいただきたいこと

- 学校運営協議会などと連携し、保護者・地域住民による通学路の見守り活動を推進します。子どもたちの登下校を温かく見守っていただけますと幸いです。
- 中学校の部活動は地域に展開（移行）していくことを進めますので指導者の確保等、地域全体で子どもたちの活動を支える仕組みづくりにご協力をお願いします。
- 放課後から夜間における見回りについては、原則学校における自主的な見回りは行わないこととします。学校運営協議会と連携し、地域の安全を共に守っていただけるようお願いいたします。

## 関係機関の皆様にご理解とご協力をいただきたいこと

- 学校への作品募集やイベント周知依頼は、原則として「紙の配布」を行わず、Webチラシ（ウェブサイト）を活用しての周知にご協力ください。
- イベント応募や参加申し込みは、学校での審査や取りまとめを行わず、各家庭からの「個人応募」を基本とするよう、制度や運用面の見直し等にご協力をお願いします。

Webチラシ  
【関係機関向け】



計画の詳しい内容について  
こちらをご覧ください。

QRコード →



<https://www.city.kofu.yamanashi.jp/gakkokyoiku/kyoiku/hatarakikata.html>



先生が健康で情熱を持って教壇に立つことは、子どもたちの豊かな成長に欠かせません。これまでの「当たり前」を変えるための挑戦に、皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。